

会
場
駐
車
場
交
通
規
制

ごあんない

10月29日(日)
7:30~17:30
**お城まつり会場
車両通行止区間**

10月29日(日)
お城まつり駐車場

① 川本商店前駐車場
② 西庄丸砂利野積場
③ 富岡城三の丸広場
④ 富岡小学校運動場
⑤ 木山陶石採石荷揚げ場
⑥ 富岡港駐車場
⑦ 富岡東海岸松林前

かつて苓北町は、数百年にわたり天草の中心地として栄えました。1205年からおよそ400年もの間、志岐氏が統治する時代が続き、戦国時代末期には志岐麟泉が領主となって全盛期を迎えます。

その後、徳川時代には唐津藩によって支配され、肥前唐津藩の寺沢志摩守広高によって慶弔7年(1602年)頃に富岡城が築かれました。寛永14年(1637年)「天草島原の乱」で、富岡城は幕府側の拠点として一揆軍から攻撃を受けました。必死の守りで落城を免れたことが、乱の早期終結と後の徳川幕府の安定をもたらしたといわれています。

乱後、山崎甲斐守家治の領地となり、築城の名手と謳われた山崎氏は大規模な修築および拡張を行い、現在みられる富岡城の形が完成しました。山崎氏の後に天草は天領となり、初代代官・鈴木重成の時代を迎えます。後に再び私領となり戸田忠昌が城主となるものの、戸田氏の領地替えの際に富岡城は破城。再び天領となって天草の行政の中心となりました。

現在、富岡城の本丸跡に「熊本県富岡ピシターセンター」を開設。さらに櫓・高麗門・白堀等が復元され、当時の面影を偲ぶことができます。平成26年には新たに長屋・東西角櫓を復元し、平成27年7月、長屋跡に「苓北町歴史資料館」がオープンしました。現在は、大手門の復元工事が行われています。

また、富岡城から眼下に見下ろす眺望は、まさに絶景と言われています。

※交通規制にて大変ご迷惑をおかけ致しますが
交通指導員の指示に従いご協力をお願い致します。

第1回 **富岡城**
お城まつり

絵画・写真コンテスト
参加者募集中!

10/平成29年
(土) **28**

富岡港発着

苓北オルレ・御利益巡り
クルージング・イルカウォッチング

10/平成29年
(日) **29**

百間土手
及び
富岡城内

ステージイベント(郷土芸能・餅投げなど)
物産展・飲食店・イルカウォッチング

© 熊本城おもてなし武将隊